

平成22年度事務事業実績及び前期4年間取組評価表

事務事業名	南信州マーケティングショップ運営事業	会計	一般会計	事業No.	406	施策順No.	13-004	
		事業種別	政策・重点	予算科目	6-1-4-35-2			
政策	1 多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり			課等名	農業課			
施策	13 地域内産業の多様な連携			事業期間	開始	20	終了	23

1 事業の目的

事業の目的は「対象」を「意図」した状態にすることです	対象	名古屋市民						A十分達成した Bどちらかといえば達成した Cどちらかといえばできていない Dほとんど達成できていない
	誰、何に	具体的な数値で表すと(対象指標)	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	
		名古屋市民人口(千人)	2224	2237	2257	2260	2270	
	意図	南信州の農産物を意識的に購入・消費してもらう						
対象をどう変えるか	事業の成果を具体的な数値で表すと(成果指標)	19年度実績	20年度実績	21年度実績	22年度目標	22年度実績	23年度目標	目標達成度
	ショップを起点にした農産物の新規販路の開拓数		7	5	5	5	5	A
	会員登録者数(ファンクラブ)		-	1055	1500	1720	2000	
22年度の目標達成度に対する振り返り【政策的事業のみ評価】	ショップ顧客のリピーター率も高く、インターネットによる新規顧客開拓も進み会員数も増加することが出来た。ショップ起点の産地ツアー等の連携した取り組みにより南信州ファンの実績増加に繋がった。							

2 手段(具体的な取り組み内容)

事業の制度(仕組み)説明	<p>経済文化両面で更なる連携が必要となる名古屋都市圏において、農産物を中心とした南信州産品の高付加価値販売ルートの開拓、観光誘客、人材・企業誘導等を目的としたマーケティング活動、更には地域まるごとプロモーションや人的ネットワークづくりを通じた南信州ファンの拡大を図るための現地拠点としてショップを開設し運営をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○基本テーマ『食卓に南信州、休日に南信州』 ○開設・運営主体 南信州マーケティングショップ運営協議会(南信州広域連合、飯田市、みなみ信州農業協同組合で構成) ○開設場所:名古屋千種区覚王山 ○ショップでの主な活動 ・ショップでは、南信州地域で生産された農産物、農産加工品を、日常的に商品説明、試食、食べ方提案を加えて販売し、ショップで得られた情報を生産現場にフィードバックし、売れる作物振興に活かす。 ・名古屋都市圏のレストランや洋菓子店等への食材販売ルートを開拓し、これら店舗と提携して南信州食材をPRする。 ・ショップでの観光案内のみならず、名古屋都市圏での過大なコストを掛けない情報発信ルート開拓、ショップで提案販売している農産物の収穫・ 		
	事業内容	名称	活動量・単位
22年度事業内容	1 企画運営に関する会議開催 (1) 運営協議会 (2) 運営協議会幹事会 2 マーケティングショップの運営 (1) 地域農産物及び農産加工品等の対面販売を通じたマーケットリサーチ (2) レストラン等飲食業界等への販路開拓と提携店舗を通じた南信州食材のPR (3) ショップを起点にした観光誘客・人材誘導に関するマーケティング (4) 産地ツアーの企画実施 (5) 名古屋都市圏における農産物PRイベントへの出展参加	1 関係会議開催 2 (1) 営業日数 (2) メディア活用による情報発信 (3) フェイスブックファン登録数 (4) ツアー回数 (5) 出展イベント	1 17回 2(1) 305日 (2) 26回 (3) 1,486人 (4) 8回 (5) 25回
	23年度実施計画	1 企画運営に関する会議開催 (1) 運営協議会 (2) 運営協議会幹事会 (3) マーケティングショップ企画検討プロジェクト会議 2 マーケティングショップの運営 (1) 地域農産物及び農産加工品等の対面販売を通じたマーケットリサーチ (2) レストラン等飲食業界等への販路開拓と提携店舗を通じた南信州食材のPR (3) ショップを起点にした観光誘客・人材誘導に関するマーケティング(行政スタッフ1名常駐) (4) 産地ツアーの企画実施 (5) 名古屋都市圏における農産物PRイベントへの出展参加	1(1) 関係会議開催 2(1) 営業日数 (2) メディア活用による情報発信 (3) ツアー回数 (4) 出展イベント

3 事業コスト

事業費	(千円)		22年度予算額	22年度決算額	23年度予算額	(その他会計等負担金)
	特定財源	国庫支出金				
		県支出金				
		起債				
		その他	1,300	1,300	650	
	一般財源	4,823	4,599	2,409		
	計(A)	6,123	5,899	3,059		
	正規職員所要時間		2,500			
	臨時職員等所要時間					
	人件費計(B)		8,940			
	トータルコスト A+B		14,839			

4 事業に対する市民や議会の意見

マーケティングショップを農産物のブランド化等に実効あるものにしてほしい。同時に農産物マーケティングのみならず、観光誘客、企業・人材誘導の拠点とすべく関係部署との連携体制で進められたい。(市議会一般質問、市監査委員会意見)
--

5 行財政改革の取組内容【経常的事業のみ評価】

行財政改革の取組区分	【記載不要】	具体的な取組事項	【政策的事業のため記載不要】
21年度決算と比べての効果額(千円)	【記載不要】	効果額説明(算出根拠)、特殊要因	【政策的事業のため記載不要】

6 前期4年間の取組評価(総括)

上位の施策への結びつき	上位施策の目的	地域内産業が、多様な連携により新たな経済活動を創出する	施策の成果指標又はムトス指標	開発された観光プログラム(累計)
この事務事業は施策の目的達成にどのように貢献しましたか	4年間の振り返り	南信州の農産物を意識的に購入・消費してもらう消費者層の拡大は、農産物の販売環境の向上につながり、農業販売額、農業産出額の拡大につながる。		
	後期に向けた課題			
この事務事業の成果を向上させるためにどのような工夫をされましたか	4年間の振り返り	ショップの運営においては、商品バリエーション、商品デザイン、商品説明方法、PR方法、食育倶楽部会員の獲得方法等々、不断に改善・見直しを図っていくことで成果を向上してきた。		
	後期に向けた課題			
コストを削減するためにどのような工夫をされましたか	4年間の振り返り	地域農業の新たな活力と動きを作っていくための試行的要素を含んだ事業であるため、事業費、人件費とも最小限の経費支出に努めている。		
	後期に向けた課題			
受益者負担の程度、市が関与する程度は適切でしたか	4年間の振り返り	飯田市及び下伊那郡内の農業者、食品製造販売事業者、観光関係事業者 厳しい営農環境を改善するため、再生産価格が確保できる生産・販売構造を作ることが急務であり、産地のマーケティング力強化が不可欠である。行政としても産地のマーケティング力強化の課題に積極的に取り組む。		
	後期に向けた課題			
多様な主体の役割の発揮状況 ①その主体は誰で、どのような役割を果たしましたか。 ②その主体が役割を発揮するために、行政はどのような働きかけをされましたか、又は、配慮しましたか	4年間の振り返り	南信州広域連合、飯田市、みなみ信州農業協同組合が連携し、南信州マーケティングショップを運営している。農産物の販売マーケティングは、みなみ信州農業協同組合が主体となり、観光誘客マーケティングや人材ネットワークの構築については、飯田市が中心となり行っている。		
	後期に向けた課題			
全体を通じて	4年間の振り返り	農産物を中心とした南信州産品の高付加価値販売へのチャレンジ、観光誘客、人材・企業誘導等を目的としたマーケティング活動、更には地域まるごとプロモーションや人的ネットワークづくりを通じた南信州ファン拡大に努めてきており一定の成果が出てきたところである。		
	後期に向けた課題			
		当面、開設から3年間を事業期間に設定している。以後の継続開設の有無については、この期間の効果を検証する中で検討する。		

7 「対象」「意図」「結果」の関係の確認

事務事業を統合・分割する必要はありますか	ない	対象や意図を修正する必要はありますか	ない	成果指標や指標値を修正する必要はありますか	ない
----------------------	----	--------------------	----	-----------------------	----

8 総合評価・次年度の事業の方向性改善の計画

<input type="checkbox"/> 完了	<input type="checkbox"/> 拡大	<input type="checkbox"/> 縮小	<input type="checkbox"/> 別事業に統合	<input type="checkbox"/> 休止廃止	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 目的見直し	<input type="checkbox"/> 事業のやり方改善
-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------	---------------------------------	-------------------------------	--	--------------------------------	-----------------------------------